人気温泉旅館ホテル250選限定企画

今年1月に開かれた「2013年度人気温泉旅館ホテル250選認定証授与式」

順不同　12～15面も特集

温泉、料理、施設、サービス…個性が光る"こだわりの宿"

石川県・輪島ねぶた温泉

海游 能登の庄

旬の味を漆器で堪能

料理・食事

石川県輪島ねぶた温泉の一軒宿、「海游能登の庄」（大向洋紀社長）は、地元の海山の幸を使った料理を輪島塗の漆器で堪能、ここでしか味わえないぜいたくなひと時を過ごしてもらいたいと言う。

夕食は部屋で味わう創作懐石「能登味彩」と、囲炉裏がある食事処（個室）での「囲炉裏会席」から選ぶ。自慢の漆器に盛るのは旬の味。秋からは底引き網で獲れた底物の魚介、冬にはカニやブリがシーズンを迎える。地酒や能登のワインを味わえるプランもある。

温泉は自家源泉から湧き出るpH10・5の良質なアルカリ性泉質の湯で、展望風呂や露天風呂もある。客室は19室全てから日本海を一望でき、館内の廊下は畳敷きになっている。

世界農業遺産に認定された美しい棚田「白米千枚田」にも近い。11月～3月には太陽光を使って夜の棚田を彩るイルミネーションイベントが人気となっている。

▽海游能登の庄は石川県輪島市大野町ねぶた温泉。☎0768（22）0213。http://www.notonosho.co.jp/

輪島塗の漆器が料理を引き立てる

香川県・花樹海温泉

喜代美山荘 花樹海

視界200度のパノラマ

瀬戸内の眺望

喜代美山荘花樹海（三矢昌洋社長）は、高松市街を見渡す丘の東斜面に建つ。眼下に街並み、その向こうに源平合戦の舞台として有名な屋島、名作「二十四の瞳」で知られる小豆島、現代アートで話題の直島などを望む。全ての客室から、瀬戸内海の多島美を堪能することができる、眺望が自慢の宿。

視界200度の展望パノラマ大浴場「海と昴の湯」からは、瀬戸内海と高松市内の二つの眺望が見渡せる。

花樹海温泉の泉質は弱アルカリ性低調性冷鉱泉。花崗岩岩盤深くから沸き出す湯は、高濃度のラドンが主成分。

源泉は風呂付きの客室の全てに引かれており、プライベートな空間で楽しむこともできる。

本格和風旅館ながら、さまざまなタイプの客室を用意。特別室は、檜の浴槽の展望露天風呂付き。4種類のタイプの異なるデザイナーズルームもあり、全ての部屋に露天ジャグジーが備えられている。

▽喜代美山荘花樹海は香川県高松市西宝町3の5の10。☎087（861）5580。http://www.hanaiyukai.jp/

視界200度の展望パノラマ大浴場

香川県・こんぴら温泉郷

琴参閣

瀬戸の海幸、讃岐の里幸

料理・食事

香川県こんぴら温泉郷の「琴参閣」（中山芳彦社長）は、こんぴらさんの参拝客で賑わう門前町にある人気旅館。同館から表参道へは徒歩5分だ。

同館の料理は、瀬戸内の海の幸、讃岐の里の幸を丹精込めて調理し、素朴だけれどもあたたかみがあると好評。温泉をゆっくりと楽しんだ後、四季折々の旬の食材を使った料理を味わうのは格別だ。

食事処は2カ所。飛天館2階にある「一力茶屋」は、飛天館の宿泊者の専用。部屋別に趣が異なる料理茶屋で、数寄屋造りが味わいに風雅を添える。

讃水館1階にある「味道」は、間仕切りのある掘りごたつ式お食事場や個室会場からなる。ほかにも、小グループには小中宴会場を用意している。

朝食には、炊きたてのご飯と熱々の味噌汁を用意。薄味の茶碗蒸しは心までほっこりさせてくれる。

▽ことひら温泉琴参閣は香川県仲多度郡琴平町685の1。☎0877（75）1000。http://www.kotosankaku.jp/

瀬戸内の海の幸、讃岐の里の幸が味わえる

徳島県・湯元新祖谷温泉

ホテルかずら橋

天空の露天で夢見心地

温泉・浴場

秘境・祖谷の「かずら橋」にほど近い静かな山里にあるホテルかずら橋（谷口宏社長）の自慢は小さなケーブルカーで登る天空の露天風呂。老若男女問わず冒険心がくすぐられると評判だ。

3階中庭から乗車し、80㍍上空に到着すると、眼下にまぶしい緑や色鮮やかな紅葉、夜は見上げれば満天の星を楽しむことができる。嗜好を凝らせた露天風呂は筍の湯（混浴）、樹海の湯（女性用）、雲海の湯（男性用）、天空足湯、3種類の五右衛門風呂（貸切）の七つ。

館内にある男女別の大浴場は今年2月にリニューアルオープンした。また4階の6室も禁煙ルームとして改装を行った。

ここでしか味わうことができない祖谷の郷土料理も好評で、里山の味覚目当ての客も多く訪れる。

▽ホテルかずら橋は徳島県三好市西祖谷山村善徳32。☎0883（87）2171。http://www.kazurabashi.co.jp/

天空露天風呂、雲海の湯（男湯）

長崎県・平戸千里ヶ浜温泉

ホテル蘭風

新鮮、ブリの活け造り

料理・食事

長崎県平戸千里ケ浜温泉のホテル蘭風（田口満社長）は、目の前にプライベートビーチが広がる全室オーシャンフロントの宿だ。美しい平戸の海を眺めながらぜいたくなひと時を過ごせる。

地元の新鮮な海の幸を使った料理が自慢だ。ヒラメ、クロイオ（メジナ）、イサキ、カワハギ…と、旬の「うまかもん」を次々と出してくれる。

夕食時はダイニングレストラン1階ステージでスタッフによるショーを行う。特にブリの活け造りショーは必見。さばきたてのブリを観覧者に振る舞ってくれる。

「平戸の新鮮な海の幸」を豊富に使った会席料理を中心に厳選された素材を使用しております。特に平戸のヒラメは水揚げ高日本一を誇る平戸の志々伎漁協で採れた天然平戸黄金ヒラメで有名です」と同館田口社長。平戸の雄大な自然で育った高級和牛「平戸牛」のステーキやしゃぶしゃぶも味わってみたい。

▽ホテル蘭風は長崎県平戸市川内町55。☎0950（23）2111。http://www.hotelranpu.com/

天然活魚をふんだんに使った料理

熊本県・黒川温泉

湯峡の響き 優彩

湯場空間でくつろぎを

温泉・浴場

熊本・黒川温泉の「湯峡の響き 優彩」（高島淳一社長）は、落ち着いた雰囲気の中、源泉掛け流しの湯を楽しめることで名高い宿だ。

同館では敷地内の自家源泉から80度の湯を引湯。毎日入れ替える源泉100%の湯に入浴できるとあって、湯めぐりする人が数多く訪れる。

一番のおすすめは宿泊者だけに開かれた湯空間「まほろばの湯場」。窓一面にモウソウダケが迫る「竹林の湯」、ヒノキの香りと温かさに包まれる「双檜の湯」、川のせせらぎが楽しめる「渓流の湯」の三つの風呂がある。

また、このほど天文台「そらしるべ」がオープン。日本トップクラスのメーカーが作った本格的な天体望遠鏡を備え、気軽に天体観測が楽しめる。黒川温泉の新たな文化施設といえる。夕食後の新たな過ごし方として利用してみるのもいい。

▽湯峡の響き 優彩は熊本県阿蘇郡南小国町黒川温泉。☎0967（44）0111。http://www.yusai.com/

モウソウダケが迫る「竹林の湯」

熊本県・人吉温泉

清流山水花 あゆの里

せせらぎを聞きながら

温泉・浴場

自然と歴史に育まれた人吉温泉。日本三大急流、球磨川の川沿いに位置するのが「清流山水花 あゆの里」（有村隆徳社長）だ。清流のせせらぎを聞きながら、ゆったりとした時間を過ごしたい。

大浴場は眺望自慢。「山並みの湯屋」は球磨川と南九州山脈を一望し、露天風呂からはちょうどいい高さで山々を見渡せる。

「蔵の湯殿」は歴史を感じさせる人吉城址の城壁と焼酎の蔵の雰囲気を取り入れており、こちらも球磨川の絶景を望む。

このほかさまざまなタイプの温泉露天風呂付き客室を備えている。

焼酎蔵「左蔵」には28蔵元の本場の球磨焼酎を集め、その試飲コーナーも。ワインセラーもあり、ハウスワインから高級ワインまで豊富にそろえている。川と海の幸を取り入れた会席料理「川幸海幸料理」とともに味わいたい。

▽清流山水花 あゆの里は熊本県人吉市九日町30。☎0966（22）2171。http://www.ayunosato.jp/

球磨川の絶景を望む

鹿児島県・霧島温泉郷

霧島国際ホテル

広い浴場、白濁の湯

温泉・浴場

じゃらんや楽天トラベルの温泉口コミ評価で、常に上位にランクされる温泉自慢の宿が、霧島温泉郷の霧島国際ホテル（花俣幹男社長）。

最も大きな浴場が「大浴場大浪（おおなみ）」。一度に150人が入浴できる広さで、豊富な湯量も自慢だ。

森の中の「露天霧乃湯」は湯が白濁と透明の2種類。ログハウス風の屋根があり、雨が降っても大丈夫。また、男性は天然蒸し湯、女性は足湯に浸かりながらの泥パックも利用できる。美白効果は抜群だ。

「別館露天白紫（びゃくし）」は四季折々の季節模様を感じる白濁の露天風呂。乳白色の硫黄泉で、打たせ湯も楽しめる。夜の星空の美しさも格別。

このほか、家族風呂や岩盤浴用の岩盤風呂も備え、温泉を満喫するには最適のホテルと言える。

来年3月、近隣の「丸尾の滝」前に新たな橋が開通。アクセスがより便利になる。

▽霧島国際ホテルは鹿児島県霧島市牧園町高千穂3930番地。☎0995（78）2621。http://www.kirikoku.co.jp/

別館露天風呂「白紫（びゃくし）の湯」